

八色園だより 第32号

平成23年4月 発行



発行元：特別養護老人ホーム八色園 (025-777-3811)

メールアドレス：yairoen@yairoen.jp

つなぐ・・・人、地域、歴史を大切に、そして未来へ

<施設長より> 今年度も数多く足を運んでください。よろしくお願いします！

未曾有の大震災に遭われた方々に心よりお悔やみ・お見舞いを申し上げます。

私たちに出来る事はなにか？と考える日々を送っています。まずは節電からということで、玄関・廊下等の照明や暖房は必要最小限にさせていただいています。ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

新年度を迎え、八色園でも人事異動があり体制の変更と合わせて今回特集でお知らせします。今年度の目標は、更なるユニットケアの進化(深化)です。入居者の方が日々思い通りの生活が送れますように、全職員が接遇や介護技術等、基本に忠実な介護ができるよう研修を強化し人材育成を図ります。また地域や家族とのつながりを深めて行きたいと思っています。敷居を低くしてまた行きたくなるような施設運営を目指してまいります。

(施設長 清水義人)

<新年度の体制>



はじめにこの度の東日本大震災により被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

さて、新年度がスタートし、まだあわただしさも残りますが、八色園においては比較的穏やかなスタートが切れましたことを報告させていただきますと共に、皆様方のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

八色園では新年度を迎えるにあたり、組織強化を目的に一部体制の変更を致しました。

一つは、これまでの1課6係制を2課6係制とし、介護係、看護係、生活相談系の直接ケアにあたる3つの係を、利用者の皆様の生活を支援する1つの課(生活支援課)として統合し、統括する役職として生活支援課長(上村真代美)を、その元に各係長(中澤介護係長、和田看護係長、種村生活相談係長)を配置致しました。

もう一つは、昨年度不在だった副施設長職(小林 功)を設け、施設長の補佐役及び代行の職務を組織化したことです。組織は硬直的なものでなく、そのニーズを踏まえ、有効的に機能することが必要と思います。

初代斉藤芳雄園長は、八色園の創成期及び安定成長期を、前大平信子施設長は全室個室の新施設の設立及びユニットケア(個別ケア)への転換期を、巧みな舵取りをしていただきました。今回の組織変更による新体制は、今後迎える個別ケアの成熟期を、多職種協働による間違いのない舵取りを行うために必要かつ有効と思っております。どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。(副施設長 小林 功)

<東北関東大震災について>



3月11日(金)14時46分 八色園では2階で風船バレー大会を。1階ではいつものようにリハビリや喫茶が行われていました。入浴中の方は、大きく湯船が揺れたことで地震とわかったようですが、それ以外の方は大きな横揺れであったにもかかわらずあまり気付かなかったことが不幸中の幸いでした。その後、幾度かの余震にも見舞われましたが、建物の破損などもなく、現在も変わらない毎日を送らせていただいています。

園としては、震災後直ぐに20床の被災者受け入れや職員の現地などへの派遣を申請しましたが、今のところどちらも要請のない状況です。

被災された皆様の避難所での生活は長丁場となる事が予想され、健康状態なども心配されます。暫くは、いつでも受け入れ出来る体制を整えていく予定です。

ご家族の皆様にも、ご承知おきいただければと思います。

(文：山田小百合)

3ヶ月間の行事・出来事

1月 1日(金) 毎年恒例 おとそ

2日(土) 初釜

14日(金) 賽の神

18日(火) 三用小学校6年生来園

2月 3日(木) 節分

17日(木) 風船バレー大会

3月 2日(水) 多聞青年団来園

9日(水) 大巻中学校1年生 ボランティア体験

11日(金) 身体を動かそう会

29日(火) 湯沢フラの会来園

年明けより、予想を上回る大雪に見舞われましたが、雪にも負けず、園内で思い切り身体を動かす機会を作らせていただきました。皆さん、張り切って参加されていました。



～臨時増刊号～

新年度を迎えて・・・



生活支援課

今年度から生活支援課が設置されました。より良いケアを提供していくには、たくさんの職種の協力が不可欠です。その中でも直接入居者のケアに携わる介護・看護・相談係がそれぞれの専門性を発揮し、スクラムを組んで連携を図って行くためのものです。どうぞよろしくお願いいたします。

(生活支援課長 上村真代美)

職員異動の紹介および挨拶

【3月31日付 退職者】

「ありがとうございました」 笛木 静子(いわかがみ 介護士)

お世話になりました。入居者やご家族の「ありがとう」の温かい言葉で元気をもらい、定年まで勤められたと思っています。やりがいのある仕事でした。これからも機会があればここで学んだ技能や知識を地域に活かしていければと思っています。19年間でしたがありがとうございました。皆様の健康を祈っています。

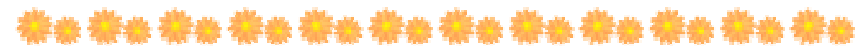
川島 直人(水無川 副任介護士)

デイサービスから始まり10年間、特養では、雪フロア、山フロア、川フロアと大勢の皆様と過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

「お世話になりました」 小泉みや子(まんさく 介護士)

平成10年に介護の事は何も知らずに勤めた私でしたが、1から親切に教えていただき心より感謝しております。八色園が益々地域の皆様に愛される施設となります事を願っています。長い間、本当にありがとうございました。

【4月1日付 採用者】



佐藤菜里奈 (いわかがみ 介護士)



いわかがみで働きはじめて1年が経ちました。この1年を通して私が大切にしたいと思ったことは「自分だったら」と言う事を考える事です。これからも「自分だったら」と言う事を考えながら

入居者の方と関わって行きたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

木多美那子

(デイサービス介助員補助)



高橋ゆりな (魚野川 介護士)



【4月1日付 異動】

種村 奈穂子 (介護係長



相談係長)

りんどう・はなみずきの担当相談員となりました。よろしくお願いいたします。

笠原 勉 (ショートステイ送迎担当)



片桐 忠男 (デイサービス かたくり 副介護士)



「花フロアに異動になって」 上村 和江 (水無川 りんどう 介護士)



川フロアでは5年間お世話になりました。たくさんの介護技術を学び、本当に勉強になったと感謝しております。4月から花フロアに仲間入りさせていただきました。チームワークなしでは良い介護は出来ないの、心を一つに、また一から頑張りたいと思います。「八色園」に入居して良かったと皆さんに感じてもらえるよう、精一杯お手伝いをさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い致します！

小倉 愛美 (りんどう いわかがみ 介護士) 小林日出子 (デイサービス まんさく 介護士)



清水 陽子 (りんどう・はなみずき相談員、専任介護支援専門員 居宅介護支援事業所)

今年4月より、八色園居宅介護支援事業所に異動となりました。7年間施設のケアマネをさせて頂き、多くのご家族と知り合い、お話ができたことが一番の思い出となりました。長い間大変お世話になりました。

古藤 嘉一 (かたくり副任介護士 デイサービス)

今年の4月より八色園デイサービスセンターに異動となりました。入居者、ご家族の皆様には大変お世話になりました。デイサービスセンターは屋根続きですので、これからもチョコチョコお会いできると思います。皆様の元気な笑顔をお会いできることを楽しみにしております。ありがとうございました。